

梅雨の季節は、戸外遊びが思うようにできず気分も下がり気味・・・。そんな時こそ！『おんぶにだっこ』に遊びに来ませんか？人数の多い日は、広々とした遊戯室でのびのびと遊びましょう。また、サロンの日は、同じ年のお友だちと顔見知りになったり関わったりすることができる貴重な機会です。ママ同士も交流も楽しいですよ。是非おでかけください♪初めての方もお待ちしております！



令和4年6月 1日

6月の予定

「おんぶにだっこ」では、新型コロナウイルス感染症対策を講じて開所しています。ご協力、お願いします。



	月	火	水	木	金	土
AM			1 ひよこ	2 ☆	3 うさぎ	4 ☆
PM					☆	
AM	6 ☆	7 ペンギン	8 ひよこ	9 幼児安全法講習会	10 うさぎ親子	11 ☆
PM		☆			☆	
AM	13 ☆	14 ペンギン親子	15 ねんね	16 ☆	17 うさぎ	18 ☆
PM		☆			☆	
AM	20 ☆	21 ペンギン	22 ひよこ	23 ☆	24 うさぎ	25 ☆
PM		閉所			☆	
AM	27 ☆	28 ペンギン	29 ひよこ	30 ☆		
PM		☆	ひよこ親子 予約受付開始日			

〒509-6103

瑞浪市稲津町小里

364-1

『おんぶにだっこ』

TEL66-1064

<利用時間>

月～土曜日

AM9:30～12:00

(火・金曜日; PM13:00～15:00)

12:00～13:00は室内・玩具の消毒のため、利用できません。お弁当の持ち込みも中止です。

<開所時間>

平日; 8:30～17:00

土曜日; 8:30～12:00

親子遊び 10:00～(定員8組)

6/10(金): うさぎ親子

6/14(火): ペンギン親子

※予約受付中です!(電話可)

7/27(水): ひよこ親子

※6/29(水)9:30～予約開始



「赤十字幼児安全法講習会」6/9(木)10時～

定員12組 予約受付中です!(電話可)

子どもに起こりやすい事故や怪我について赤十字の方が話してください

「おんぶにだっこ」の《ママサロン》に来ませんか？

子育ての情報交換をしたり、やってみたいこと・作ってみたいものなど自分たちで提案、計画したりしながら取り組んでいきます。午後からのひととき、一緒に楽しく有意義な時間を過ごしましょう!(月に1回程、月・水・木の午後の時間に活動していきます。)興味のある方は、ぜひ職員に声をかけてくださいね!

～センターの様子～

長い廊下を行ったり来たり。歩くの楽しいね!!



おいちゃんとおもちゃが来ました!



パパの遊びおもしろい!



外でおままごと♪お友だちにどうぞ!



★瑞浪地域子育て支援センターからの6月のお知らせ★

水遊びについて

今年は幼稚園に準じて、支援センターも7月より、天候や気温、利用人数、コロナの状況などに配慮しながら水遊びを行います。
(ひよことねんねの日、午後の☆の日、土曜日は行いません。)
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

詳細は6月中旬頃、HPと各支援センターにて

お知らせします。



《ママ&キッズ広場》のお誘い

同じ地域の方々と楽しいひとときを過ごしましょう！

- 日時 7月6日(水) 10時～11時
- 会場 支援センター『愛モア』
- 対象地区 下沖町、寺河戸町、須野志町、和合町、明世町、松ヶ瀬町、薬師町にお住まいの0歳～就園前までの親子
- 定員 8組
- 持ち物 お茶、おむつ、必要な方はバスタオルなどの敷物

《予約受付》6月6日(月)9時30分～
『愛モア』(電話も可 ☎66-1325)

《先輩ママ“デビューの日”のPRをお願いします》

「センターに行ってみたくて、なかなか足が向かないわ。」
そんなことを思っている方が多いのではないのでしょうか？
そこで先輩ママの出番です！お友達やご近所に子育て中の親子が見えたら「楽しくてほっとできるわよ」と、是非お誘いください。

- 初めて子育て支援センターを利用される未就園の親子
- 日時 6月15日(水)9時30分～11時30分
- 会場 みどり地域子育て支援センター『愛モア』
- 持ち物 お茶、おむつなど(問い合わせ 66-1325)



ママの子育て ワンポイント！

ママA「暑いのに髪の毛を縛ってくれなくて・・・」
ママB「100均でゴムを選ばせたら、喜んで縛らせてくれたよ」

※100均はママの味方(私たちも)

「アナ雪のエルサみたい！」も効き目抜群です。



ママA「洗濯はじめじめで、梅雨になるとゆううつ」

ママB「雨の日の遊びも困るし」

※そんな時こそ支援センターへ！そして梅雨期を健康に！

- ・手洗いはこまめに。(コロナ習慣と同じ)
- ・食材にはしっかり火を通す。・汗を拭いて肌を清潔に。

ママA「生のお寿司ってやっぱり3才頃？」 ママB「ちょっと怖いよね、でも食べたがるし。」

※兄弟がいると同じように食べてしまうこともあります。細菌感染や寄生虫の心配があります。

3才頃から鯛などの白身魚から始めましょう。貝類は特に要注意。カニやエビ類はアレルギーになりやすい食材ですので少しずつ進めましょう。



1歳児のママの声(広報で知る)

はじめは知り合いもないし、ドキドキしました。私も人見知りだし、子どもも人に慣れてほしいと思いました。

すぐに声をかけてくださり、同じ思いのママとも話せてほっとしました。部屋も広いし玩具も沢山あり、行ってよかったです。
※後日、他のセンターも利用されました。

支援センターは子とママの経験の場

2歳のAくんがプラレールで遊んでいると、1歳のBくんがぐいぐいと近寄っていきました。

ママ「あら～ダメダメ」とBくんを連れ去り、Aくんのママは「貸してあげなさい」と一言。

※親の目線での対応ですね。楽しんでいたのに貸すことなんてできません。まず様子を見ましょう。

取り合いやトラブルの経験は大切な成長のチャンス！
親が見守っているセンターだからこそ経験させてあげましょう。

「いやだったのね、じゃあ次に貸してあげようね」とにっこりすれば、集団生活に入った時上手に遊べます。ママの株も上がるかも。